

件名 第3回「守っTelテーマ」について

第3回



:12月14日(金)「守っTelテーマ」



年末年始に向けて 帰省等の話し合いをしよう！



被害に遭わない人は、家族のことをよく知っている！

家族を名乗って掛かってくるニセの電話を、「詐欺の電話」と見破られた方について調査をすると、見破った理由について

- 息子の声と全然違った。～風邪だとしても、いつも聞いている声と違う。
- 普段の話し方と違った。～私の子どもは「オレ」とは言わない。
- (聞いていた) 境遇と違った。～今は海外出張中と聞いている。

など、家族のことをよく知っていたからこそ分かる「本物と偽物の違い」に不審点を感じていました。



あなたの事はあなたから伝えよう！

親世代は、「子どもは仕事もしてるし、忙しいと思うと自分から連絡ができない。」と、子世代への連絡を躊躇する傾向があると思います。

ご家族の詐欺被害を防止するために、あなたから親御さんへ連絡して近況を伝えるとともに年末年始の帰省等について話し合い、家族の絆を深めませんか？
本年12月14日(金)は、平成30年最後の「家族を守っTelの日」です！



～青森県の取組を紹介～

「な、だだば つうじなければ にせむすこ」

これは青森県警察で作成された特殊詐欺被害防止の川柳です。

どういう意味か分かりますか？

この川柳の意味は、

「お前は誰だ？これが通じなければ、

電話の相手はニセの息子（詐欺の犯人）だ！」

です。その地で過ごした人にしか分からない方言を活かした川柳で、被害防止に非常に有効だと思います。

京都ではこのような方言はなかなかありませんが、あなたの家には、家族の間でしか通じない物の言い方はありませんか？是非探して活用してみてください！



青森県警察シンボลมスコット
レピーちゃん・アピーくん

